

中央中学校
平成31年度
学校通信

ひら

いま拓く

桐生市立中央中学校
平成31年 4月26日
NO. 3 文責：寺島

学校の最も大切な役割は、一人一人の児童生徒に学力、道徳的実践力、体力が身に付くよう知、徳、体バランスの取れた教育を実践することです。中央中では、そのための様々な取組を行っていますが、今回は、その基本的な考え方をお伝えいたします。

学力向上のため

ある地域の出来事が、あっという間に世界中を駆け巡り、大きく変化していく今の世の中をたくましく生き抜いていくためには、変化に柔軟に対応し、必要な学びを行うことのできる姿勢と、それを支える確かな学力を身に付けることが必要となります。その学力向上のため、本校では「学力向上委員会」を組織して、有効な手立てについて協議したり、校内研修を通じて授業の改善に取り組んだりしています。



学校通信『いま拓く』第2号でもお伝えしたとおり、中央中では、今年度も、1時間1時間の授業の学習内容を定着させるため、すべての教科の指導において、その授業で何を学ぶかを最初に「ねらい」として提示し、最後に学んだことを明確にする「振り返り」を行うといった共通のスタイルで授業を実施しています。

道徳的実践力向上のため

グローバル化が進む世の中で大切になるのが、ほかの人と仲良くなり、共に生きていこうとする姿勢です。それを身に付けるためには、授業や部活動、様々な学校行事を通じてたくさんの人と交流していくことが欠かせませんが、実体験とともに大切になるのが、道徳の授業を通じて道徳的価値を自分のものとしていくことです。

2、3年生とその保護者の皆様はご存じのとおり、本校は、一昨年度、昨年度と2年間にわたって、文部科学省と群馬県教育委員会から「道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」の指定を受けて、「考え、議論する道徳」の授業について、全校、全職員で研究してきました。その成果を受けて、今年度も、お子さん一人一人の道徳的実践力の向上を目指して、教職員全員でしっかりと道徳教育に取り組んでまいります。

体力向上のため

将来、お子さんがどのような職業に就いたとしても、その世界で十分活躍するためには、体力が極めて重要になってきます。働き方改革が進む中ですが、休憩なしで何時間も体を動かさなければならなかったり、長時間にわたって責任をもって問題解決に取り組んだりしなければならぬのが仕事の本質だと考えられるからで、間違いなく、仕事には体力勝負の側面があると思われます。ところが、平成30年度の「新体力テスト」の結果を見ると、本校の生徒には全国や県の平均を下回る項目（特に筋持久力）があり、必ずしも十分とは言えません。その課題を克服するため、今年度も「体力向上プラン」をつくり、以下のような取組を行うことにしました。

【保健体育の授業】

体づくり運動の中で、筋持久力の向上の高まりを期待することのできる補強運動を行います。また、運動の意義や楽しさを実感することのできる授業を実践していきます。

【授業以外】

部活動においても、筋持久力を向上させることのできるトレーニングを積極的に取り入れます。また、保健委員を中心とした取組において、健康についての学びを深めていきます。

【その他】

家庭でも体力づくりのための日常的な取組ができるように、学校通信や学年通信を通じてお子さんの様子をお伝えします。ご家庭の協力もよろしくお願いいたします。

お世話様でしたー授業参観・保護者会・PTA役員会ー

4月19日（金）から25日（木）にかけて、各学年・学級で授業参観と保護者会を開催しました。新年度開始直後の大変お忙しい時期にもかかわらずたくさんの保護者の皆様にお越しいただき、新しい学年・学級におけるお子さんの様子をご覧いただくとともに、学年保護者会で学校の教育目標や教育方針、評価など、細かな説明をお聞きいただきました。第2、第3学年では、学年保護者会に先立ち、各学級でPTAの役員を引き受けてもいただきました。



▲ 3年生の授業（学級活動）

また、4月25日

（木）夕方からは各学年、学級でPTA役員を引き受けていただいた皆様にお集まりいただき、PTA役員会を開催し、今年度のPTAの組織を確定させ、各委員会での活動が始まりました。



▲ 2年生の授業（国語）



▲ 1年生の授業（英語）

お仕事や家庭生活を抱える中PTA役員を引き受けていただいたことに、中央中学校職員一同、心から感謝いたします。

ただ、くれぐれもご無理はなさらないようお願いいたします。無理をせず、お子さんたちの笑顔のためにご協力いただき、保護者の皆様どうしが仲良くなれる…。そんなPTA活動にしていただければありがたい、と考えております。



▲ 1年生学年保護者会